



伊豆市立中伊豆中学校 学校便り
中 中 通 信
校訓 努力は必ず報われる

4 月 号

文責 樋口正則

令和 2 年度のスタートにあたり

校長 高橋 直樹

学校から見える山々も新芽の淡い緑色に染まり、爽やかな季節を迎えました。同時に、学校周辺でも生徒の進級を祝うかのように色鮮やかな花々が咲いています。生徒 110 名、教職員 25 名で令和 2 年度の中伊豆中学校が始まりました。

しかし、新たな学年、新しい先生方や生徒との出会いに「頑張るぞ!」と決意も新たにしたところでの再度の臨時休校には、教職員をはじめ多くの皆さんが戸惑っていることと思います。私も改めて「生徒あつての学校」を実感しています。

そのような状況でも、ポジティブな中伊豆中学校は、先生方による模擬授業を実施したり、家庭訪問により子どもたちの様子を確認したりして、いつからでも学校が再開できるように準備を進めています。生徒と先生方の笑顔であふれる学校に、1 日も早く戻るよう願うばかりです。



ところで、令和 2 年度の学校教育目標は「夢を叶える」とし、右に示すような生徒の姿を目指していきます。

現況のような苦難にもへこたれずに自分を奮い立たせながら努力し続けていく、芯の強い生徒になってほしいです。そのため、常に子どもたちに寄り添い、人としての成長を見届け、サポートしていただける教職員集団の構築を同時に、教職員自らも成長していただけるようにしたいと思います。

また、来年度より新学習指導要領が中学校でも完全実施されます（小学校では今年から実施です）。今年 1 年はその準備期間でもあり、今の臨時休業と併せて、様々な教育活動の精選や限られた時間の中でのコンパクトで工夫された取り組み方法も求められてきます。私たち職員一同、子どもたちのより確かな成長のために全力で取り組む所存です。ぜひとも、保護者の皆さん、地域の皆様方にも変わらぬ御理解と御協力をお願いいたします。

【めざす生徒像】

- 主体的に授業に取り組む生徒
- 誰にでも気持ちよいあいさつができる生徒
- 健やかな心身をもつ、たくましい生徒
- 自他のよさを尊重し、夢に向かって粘り強く努力する生徒
- 温かい言葉と思いやりある行動で自他の命を大切にできる生徒
- 自主性・自律性を持ち、思いを自分の言葉で伝え合える生徒
- 人の話をきちんと受け止めながら聞くことができる生徒



令和2年度 中伊豆中学校のスタートです

1 新中伊豆中のスタートです

4月6日の始業式に続き、4月7日に新入生34名を迎え、生徒数110名で令和2年度の中伊豆中学校がスタートしました。新型コロナウイルスの影響で、十分な準備ができずにいますが、家庭訪問や登校日での様子を見てみると、どの生徒も授業再開の日を待ち望んでいる様子が見られたようです。授業再開の日に向け今は心と体と頭のエネルギーをためる時期です。



「ピンチはチャンス!!」学校再開の日に向けて準備を続けてほしいと思います。

2 生徒会役員選挙

本来ならば、3月中旬に行う予定でした令和2年度前期生徒会役員選挙が、4月7日に行われました。3密を避けるために、演説や投票を教室で行いました。それぞれの候補者が、理想とする中伊豆中学校の姿や生徒会活動の在り方について2・3年生に伝えることができました。選挙結果は以下の通りです。

生徒会長…伊郷若葉さん 副会長…飯田楽さん 書記…飯田凜さん・土屋咲優美さん

令和2年度職員を紹介します

校長：高橋直樹 教頭：樋口正則 教務主任：山田清直

1年部 1組担任：丸山美穂 担任外：山田清直（学年主任） 矢岸由佳利（養護教諭）

2年部 1組担任：遠藤尚寛 担任外：本間美穂（学年主任） 藤江航大
日吉千佳（栄養教諭）

3年部 1組担任：佐藤弘実 2組担任 荒川利津子（学年主任）
担任外：浅賀信一 渡邊みすず（学習支援員）

事務部 鈴木彰（県） 藤原尚子（市） 佐藤みつ代（用務員）

心の教室相談員：小野喜代美 スクールカウンセラー：竹内秀美 スクールソーシャルワーカー：小川厚子

図書館司書：下村純子 スクールサポートスタッフ：正垣眞珠子

美術担当：鈴木浩二 家庭科担当：山中由貴子

A L T : ガレス・モリス 情報支援員：城所長弘

よろしくお願ひいたします

部活動の各種大会について

例年4・5月に実施していた協会主催等の大会は、全て中止するとの連絡が入っています。6月以降の大会については、各種競技団体の指示に従います。その際の詳細につきましてはその都度お知らせいたします。